平成22年3月期 第2四半期(中間)決算説明資料

株式会社横浜銀行

# 【 説 明 資 料 目 次 】

Ι	. 平成	t21年度中間期 決算ダイジェスト	単∙連	1
Π	. 平成	21年度中間期 決算の概況		
	1.	損益状況	単∙連	8
	2.	資金平残 (国内業務部門)	単	10
	3.	利回・利鞘(国内業務部門)	単	
	4.	役務取引等利益(国内業務部門)	単	
	5.	有価証券関係損益	単	11
	6.	時価のある有価証券の評価損益	単∙連	
	7.	経営合理化の状況	単	13
	8.	業務純益	単	14
	9.	ROE	単	
	10.	ROA	単	
	11.	退職給付関連	単∙連	
	12.	繰延税金資産	単∙連	15
	13.	自己資本比率(国内基準)	連∙単	16
Ш	. 貸出	出金等の状況		
	1.	リスク管理債権の状況	単∙連	17
	2.	貸倒引当金の状況	単∙連	18
	3.	リスク管理債権に対する引当率	単∙連	
	4.	金融再生法開示債権	単∙連	
	5.	金融再生法開示債権の保全状況	単	19
	*	引当率•保全率	単	20
	*	資産内容の開示における各種基準の比較	単	
	6.	オフバランス化の状況	単	21
	7.	格付別倒産状況	単	
	8.	業種別貸出状況等	単	22
	9.	国別貸出状況等	単	25
	10.	預金、貸出金の残高	単	
	11.	資金運用・調達勘定の平残、利回	単	26

## I. 平成21年度中間期 決算ダイジェスト

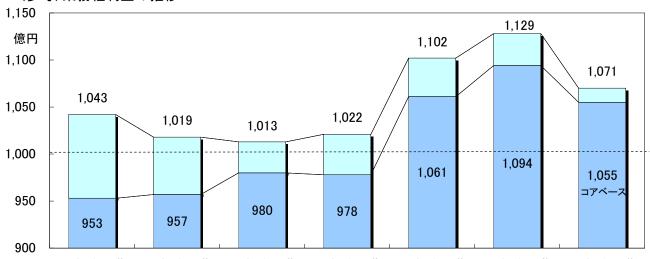
1. 損益の状況 (単位:億円)

		20年度中間期	21年度中間期	前中間期比	増減率
1	業務粗利益	1,129	1,071	△ 58	△ 5.1%
2	国内業務部門利益	1,107	1,058	△ 49	△ 4.4%
3	(参考)コアベース業務粗利益 (4+5)	1,094	1,055	△ 39	△ 3.5%
4	資金利益	928	906	△ 22	△ 2.3%
5	役務取引等利益	165	148	△ 17	△ 10.2%
6	特定取引利益	4	3	Δ1	
7	その他業務利益	9	Δ 0	△ 9	
8	国際業務部門利益(外貨建部門)	21	12	△ 9	△ 39.9%
9	経費(△)	514	497	△ 17	△ 3.3%
10	うち人件費(△)	194	192	△ 2	△ 0.9%
11	うち物件費(Δ)	286	272	△ 14	△ 4.8%
12	実質業務純益 (1-9)	614	573	△ 41	△ 6.6%
13	一般貸倒引当金繰入額(△)	95	49	△ 46	
14	業務純益 (1-9-13)	519	524	5	0.9%
15	臨時損益	△ 261	△ 302	△ 41	
16	うち不良債権処理額(Δ)	292	307	15	
17	(参考)与信費用(△) (13+16)	387	357	△ 30	
18	うち株式等関係損益	51	32	△ 19	
19	うち株式等償却(△)	32	2	△ 30	
20	経常利益 (14+15)	258	221	△ 37	△ 14.0%
21	特別損益	10	△ 3	△ 13	
22	うち償却債権取立益	12	5	Δ7	
23	法人税等合計(△)	107	86	△ 21	
24	中間純利益 (20+21-23)	160	131	△ 29	△ 17.7%
	実質与信費用(Δ) (17-22)	374	352	△ 22	

### (1)業務粗利益 国内資金利益、役務取引等利益の減少を主因に 58億円減少

貸出金平残は前中間期比増加したものの、昨年の政策金利引下げの影響から国内資金利益が前中間期比 22億円(△2.3%)減少したことに加え、国内役務取引等利益についても前中間期比 17億円減少(△10.2%)したことから、業務粗利益は、前中間期比 58億円減少し、1,071億円となった。

#### (参考)業務粗利益の推移

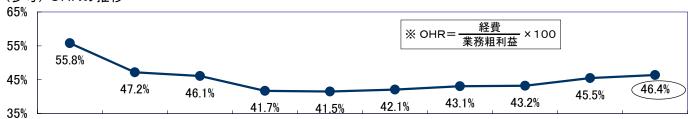


15年中間期 16年中間期 17年中間期 18年中間期 19年中間期 20年中間期 21年中間期

### 前中間期比 17億円削減。OHRは引き続き低水準の 46.4%

ローコストオペレーションの徹底により、経費は前中間期比 17億円減少し、497億円となった。 OHR(業務粗利益経費率)は、業務粗利益の減少により、46.4%と上昇したものの、引き続き低水準 となった。

#### (参考) OHRの推移

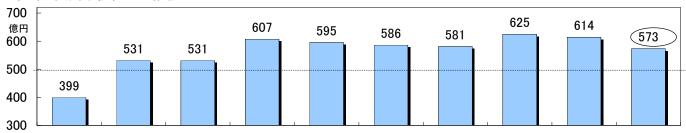


12年中間期 13年中間期 14年中間期 15年中間期 16年中間期 17年中間期 18年中間期 19年中間期 20年中間期 21年中間期

#### (3)実質業務純益 **高水準の 573億円**

経費は前中間期比 17億円減少したものの、業務粗利益が 58億円減少したことから、実質業務純益 は、前中間期比 41億円減少の 573億円となった。

#### (参考) 実質業務純益の推移

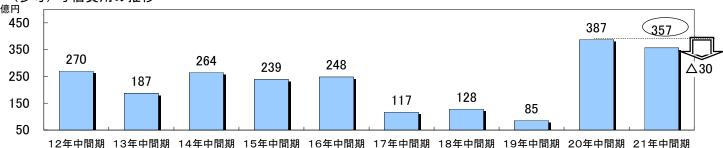


12年中間期 13年中間期 14年中間期 15年中間期 16年中間期 17年中間期 18年中間期 19年中間期 20年中間期 21年中間期

#### (4)与信費用 前中間期比 30億円減の 357億円を処理

経営改善支援への取り組み強化や、取引先倒産の減少等により、与信費用は、前中間期比 30億円 減少の 357億円となった。

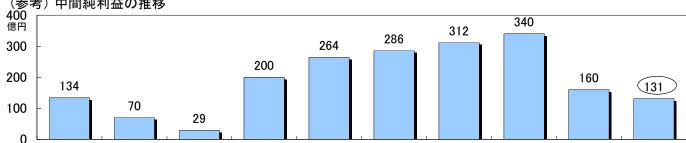
#### (参考) 与信費用の推移



#### (5)経常利益·中間純利益 **経常利益·中間純利益ともに減益**

実質業務純益の減少を主因に、経常利益は前中間期比 37億円減少の 221億円となった。 また、中間純利益についても、前中間期比 29億円減少の 131億円となった。





12年中間期 13年中間期 14年中間期 15年中間期 16年中間期 17年中間期 18年中間期 19年中間期 20年中間期 21年中間期

## 2. 資産・負債の状況

## (1)貸出金 個人貸出は、住宅ローンを中心に順調に増加

リージョナル・リテール業務に注力した結果、個人貸出の平均残高は住宅ローンを中心に前中間期比 1,950億円(+5.1%)増加した。また、貸出金全体の平均残高についても前中間期比 1,580億円(+1.8%)増加した。

(参考1)貸出金残高推移

(単位:億円)

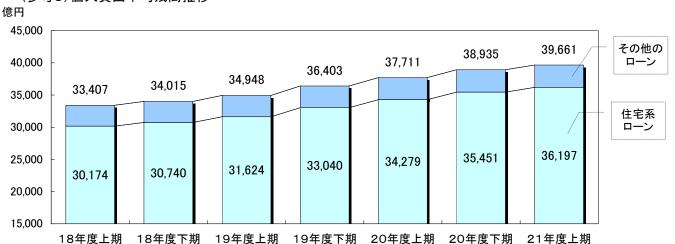
<u> </u>	一个一个人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的								
				19年9月末	20年9月末	19年9月末比	21年9月末	20年9月末比	
貸	武出金 〈末残〉		〈末残	84,477	87,908	(4.0%) 3,431	87,375	(△0.6%) △ 533	
	中	中小企業等貸出		68,314	70,036	(2.5%) 1,722	69,997	(△0.0%) △ 39	
		中	小企業貸出	32,395	31,595	(△2.4%) △ 800	30,090	(△4.7%) △ 1,505	
		個	人貸出	35,919	38,441	(7.0%) 2,522	39,907	(3.8%)	
			うち住宅系ローン	32,547	34,961	(7.4%) 2,414	36,450	(4.2%) 1,489	
			住宅ローン	21,478	23,390	(8.9%) 1,912	24,638	(5.3%) 1,248	
				アパートローン	11,069	11,570	(4.5%) <b>501</b>	11,811	(2.0%) <b>24</b> 1
中	7小企業等貸出比率		等貸出比率	80.8%	79.6%	Δ 1.2%	80.1%	0.5%	
	個人貸出比率			42.5%	43.7%	1.2%	45.6%	1.9%	

#### (参考2)貸出金平均残高推移

(単位:億円)

_	(2017)								
					19年度中間期	20年度中間期	19年度中間期比	21年度中間期	20年度中間期比
	貸出	金	Ì	〈平残〉	82,501	87,242	(5.7%) <b>4,741</b>	88,822	(1.8%) (1,580)
	4	Þ /	小企	<b>-</b> 業等貸出	66,609	69,781	(4.7%) 3,172	70,785	(1.4%)
			中	小企業貸出	31,661	32,069	(1.2%) 408	31,124	(△2.9%) △ 945
		,	個.	人貸出	34,948	37,711	(7.9%) <b>2</b> ,763	39,661	(5.1%)
				うち住宅系ローン	31,624	34,279	(8.3%) <b>2,655</b>	36,197	(5.5%) 1,918
				住宅ローン	20,789	22,899	(10.1%) <b>2,110</b>	24,440	(6.7%)
				アパートローン	10,834	11,379	(5.0%) 545	11,756	(3.3%)

#### (参考3)個人貸出平均残高推移



#### (2)預金 預金は堅調に推移し、10兆円台

個人預金の平均残高は、お客さまとの接点拡大および利便性の向上に努めた結果、県内を中心に前中間期比 1,134億円(+1.4%)増と引き続き堅調に推移した。また、預金全体の平均残高も、前中間期比 2,444億円(+2.4%)増加し、10兆1,601億円となった。

(参考1)預金残高推移

(単位:億円)

		19年9月末	20年9月末	19年9月末比	21年9月末	20年9	9月末比
預	金 〈末残〉	00 540	00.100	(1.7%)	100.001	(2.1%)	0.000
		96,549	98,192	1,643	100,281		2,089
ı	うち個人預金			(2.8%)		(0.9%)	
		74,420	76,504	2,084	77,249		745
	うち神奈川県内			(2.9%)		(0.8%)	
L	プラ作志川东内	70,613	72,673	2,060	73,296		623
	ち法人預金			(△5.3%)		(6.0%)	
	りの広人頂並	18,832	17,816	△ 1,016	18,897		1,081

#### (参考2)預金平均残高推移

(単位:億円)

			19年度中間期	20年度中間期	19年度中間期比	21年度中間期	20年度中間期比
-	'E 🛆	/亚硅\			(2.7%)		(2.4%)
]	<b>頁金</b>	〈平残〉	96,537	99,157	2,620	101,601	2,444
	うち個人預金				(3.3%)		(1.4%)
	プロ門へ頂並		74,083	76,555	2,472	77,689	(1,134)
	うち法人預金				(△0.6%)		(3.2%)
	プロ広へ預立		18,670	18,555	△ 115	19,164	609

## (3)個人向け預り資産 個人向け投資型商品残高、比率はともに過去最高

投資信託残高は前中間期末比 127億円減少したものの、年金保険等残高が 1,255億円増加 したことにより、個人向け投資型商品残高合計は、前中間期末比 962億円増加して 1兆4,854 億円となった。

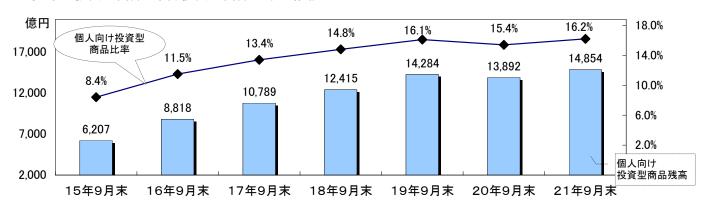
また、個人向け投資型商品比率についても、前中間期末比0.8ポイント上昇し、16.2%となった。

(参考1)個人向け預り資産残高

(単位:億円)

			19年9月末	20年9月末	19年9月末比	21年9月末	20年9月末比
		投資信託残高	4,955	4,386	△ 569	4,259	△ 127
		年金保険等残高	3,501	3,928	427	5,183	1,255
		外貨預金残高	319	395	76	458	63
		公共債残高	5,508	5,181	△ 327	4,953	△ 228
	個	人向け投資型商品残高合計 A	14,284	13,892	△ 392	14,854	962
	個	人預金(円貨預金)	74,101	76,109	2,008	76,790	681
1	人	向け預り資産合計 B	88,385	90,002	1,617	91,644	1,642
1	八個	向け投資型商品比率 (A÷B)	16.1%	15.4%	△ 0.7%	16.2%	0.8%

#### (参考2)投資型商品残高、投資型商品比率の推移

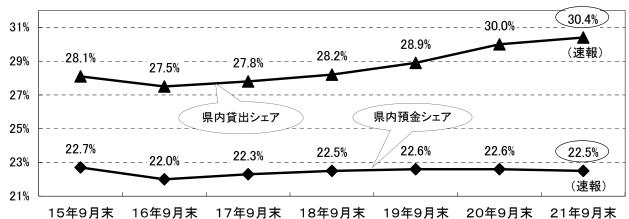


### 3. 神奈川県内の状況 貸出金は、県内シェア 30.4%

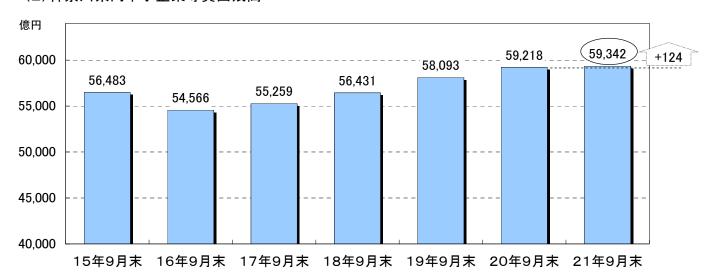
神奈川県内においては、リージョナル・リテールへの特化戦略に沿った金融取引の拡大に積極的に取り組んだ結果、県内中小企業等貸出は前中間期末比 124億円増の 5兆9,342億円ととなり、県内シェアは 30.4%となった。

また、県内預金も着実に増加し、前中間期末比 1,419億円増の 9兆2,327億円となった。

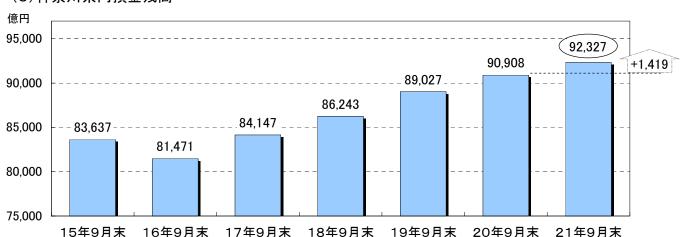
#### (1)神奈川県内シェア



#### (2)神奈川県内中小企業等貸出残高



#### (3)神奈川県内預金残高



### 5. 不良債権の状況 不良債権額は、41億円減少

経営改善支援による債務者区分の改善、オフバランス化等を進めた結果、不良債権(金融再生法基準)は、前期末比 41億円減少し、2,892億円となった。

#### (参考)金融再生法開示債権の推移

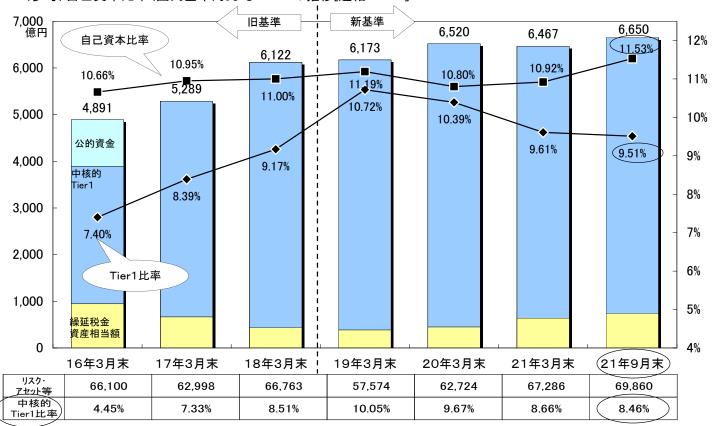
(単位:億円)

_	(大口) (十口) (十口) (十口)							
	_			20年9月末	21年3月末	20年9月末比	21年9月末	21年3月末比
		産更生債権及びこれらに な綻先・実質破綻先)	準ずる債権	741	1,296	555	1,176	△ 120
	危	) () () () () () () () () () () () () ()	)	1,267	1,302	35	1,283	△ 19
	要	管理債権		628	335	△ 293	432	97
小	計	(不良債権)	А	2,637	2,933	296	2,892	(\( \Delta \) 41)
		要管理債権以外の要	注意先債権	9,636	11,101	1,465	11,014	△ 87
		正常先債権		78,953	79,172	219	76,446	Δ 2,726
	正	常債権	В	88,590	90,273	1,683	87,460	△ 2,813
合	計	(総与信)	C=A+B	91,228	93,207	1,979	90,353	△ 2,854
		に占める比率 債権比率)	A/C	2.8%	3.1%	0.3%	3.2%	0.1%

#### 6. 自己資本比率 自己資本比率は11%台

リスク・アセットが増加したものの、劣後資金の調達等により、自己資本比率は 11.53%と高水準となった。また、Tier1比率は 9.51%と引き続き十分な水準を維持。

#### (参考)自己資本比率(国内基準)およびTier1の推移[連結ベース]



(注)1. 自己資本比率(国内基準)は、19年3月末から、新基準(バーゼルⅡ)に基づき算出しております。

(採用しているリスク・アセット等算出手法:[信用リスク]基礎的内部格付手法、[オペレーショナル・リスク相当額]粗利益配分手法) (注)2. 中核的Tier1は、Tier1から公的資金相当額、繰延税金資産相当額(その他有価証券評価差額金等対応分を除く)を控除しております。

### 7. 業績予想 与信費用の減少により、経常利益、当期純利益のいずれも増益を見込む

金利低下の影響により資金利益が減少するなど、業務粗利益は前期比減少が見込まれるものの、 高水準を維持。

経常利益、当期純利益については、与信費用の減少などにより、ともに増益を見込む。 なお、1株当たり配当金予想については、配当方針にしたがい、普通配当金として年10円を予想。

**〈単体〉** (単位:億円)

			20年度実績	21年度予想	前年度比
1	業務粗利益		2,245	2,120	△ 125
2	国内業務部門	利益	2,203	2,094	△ 109
3	うち資金利	益	1,878	1,775	△ 103
4	うち役務取	引等利益	304	308	4
5	うちその他	業務利益	10	4	△ 6
6	国際業務部門	利益	42	26	△ 16
7	経費(△)		1,031	995	△ 36
8	実質業務純益		1,213	1,125	△ 88
9	経常利益		96	425	329
10	3 当期純利益		86	245	159
11	与信費用		871	670	△ 201
				A.Ib.	

12 1株当たり配当金予想(年間) 10円00銭 10円00銭 0円00銭 0円00銭

**<連結>** (単位:億円)

		20年度実績	21年度予想	前年度比
13	経常利益	84	430	346
14	当期純利益	73	(240)	167

#### (参考1) 21年度 資金量見通し(国内業務部門)

(単位:億円)

<b>〈</b> :	平残〉	20年度実績	21年度予想	前年度比
資金運用勘定		107,105	107,600	495
	貸出金	88,329	87,800	△ 529
	有価証券	13,597	15,000	1,403
資	<b>予全調達勘定</b>	104,211	104,600	389
	預金	97,944	99,100	1,156

#### (参考2) 21年度 利回・利鞘見通し(国内業務部門)

(単位:%)

		20年度実績	21年度予想	前年度比
資金運用利回	Α	1.97	1.80	△ 0.17
貸出金利回		2.15	1.97	△ 0.18
有価証券利回		1.14	1.09	△ 0.05
資金調達利回	В	0.23	0.16	△ 0.07
預金利回		0.21	0.13	△ 0.08
経費率		0.99	0.94	△ 0.05
資金調達原価	С	1.19	1.07	△ 0.12
資金運用調達金利差	E A−B	1.74	1.64	△ 0.10
預貸金利鞘		0.94	0.90	△ 0.04
総資金利鞘	A-C	0.78	0.73	△ 0.05

# Ⅱ. 平成21年度中間期 決算の概況

## 1. 損益状況

【単体】 (単位:百万円)

【単体】			(単位:百万円)
	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
業務 粗 利 益	107,145	△ 5,809	112,954
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	108,595	△ 10,565	119,160
国 内 業 務 粗 利 益	105,847	△ 4,944	110,791
┃ (除く国債等債券損益(5勘定尻))	107,288	△ 9,667	116,955
資 金 利 益	90,676	△ 2,216	92,892
役務取引等利益	14,890	△ 1,692	16,582
特 定 取 引	329	△ 80	409
その他業務利益	△ 49	△ 956	907
┃ │ (うち 国 債 等 債 券 損 益)	△ 1,441	4,722	△ 6,163
国際業務粗利益	1,298	△ 864	2,162
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	1,307	△ 898	2,205
資 金 利 益	349	△ 813	1,162
役 務 取 引 等 利 益	187	△ 35	222
特 定 取 引	△ 42	△ 77	35
その他業務利益	804	63	741
(うち国債等債券損益)	Δ8	35	△ 43
経費(除く臨時処理分)(△)	49,747	△ 1,726	51,473
	19,252	△ 178	19,430
物 件 費 (Δ)	27,274	△ 1,384	28,658
税 金 (△)	3,220	△ 164	3,384
実質業務純益	57,398	△ 4,082	61,480
除く国債等債券損益(5勘定尻)	58,848	△ 8,839	67,687
① 一般貸倒引当金繰入額(△)	4,936	△ 4,584	9,520
業務純益	52,461	501	51,960
うち国債等債券損益(5勘定尻)	△ 1,449	4,757	△ 6,206
臨 時 損 益	△ 30,279	△ 4,123	△ 26,156
② 不 良 債 権 処 理 額 (△)	30,791	1,553	29,238
貸 出 金 償 却 (△)	13,775	3,698	10,077
個別貸倒引当金繰入額(△)	16,688	△ 2,260	18,948
延滞債権等売却損(△)	11	5	6
そ の 他 (Δ)	317	112	205
③ ( 与 信 費 用 ① + ② ) (△)	35,728	△ 3,030	38,758
株式等関係損益	3,277	△ 1,868	5,145
株 式 等 売 却 益	3,663	△ 4,827	8,490
株 式 等 売 却 損 (△)	137	21	116
株 式 等 償 却 (△)	248	△ 2,980	3,228
その他の臨時損益	△ 2,765	△ 702	△ 2,063
経 常 利 益	22,181	△ 3,623	25,804
特_别損 益	△ 367	△ 1,397	1,030
固 定 資 産 処 分 損 益	△ 891	△ 635	△ 256
固 定 資 産 処 分 損 (△)	891	635	256
④ 償 却 債 権 取 立 益	523	△ 764	1,287
税 引 前 中 間 純 利 益	21,813	△ 5,021	26,834
法人税、住民税及び事業税(△)	17,200	△ 2,906	20,106
法 人 税 等 調 整 額(△)	△ 8,572	734	△ 9,306
法 人 税 等 合 計 (△)	8,628	△ 2,171	10,799
中 間 純 利 益	13,185	△ 2,849	16,034
実質与信費用(③-④)(△)	35,205	△ 2,266	37,471
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			

【連結】 (単位:百万円)

	E THE A	21年度中間期		20年度中間期
		4   十没甲间别	00左连山即地以	20十岁甲间别
			20年度中間期比	
連	結  粗  利   益 <sub></sub>	115,864	△ 3,437	119,301
	資 金 利 益	91,536	△ 2,958	94,494
	役務取引等利益	20,173	22	20,151
	特 定 取 引 利 益	713	269	444
	その他業務利益	3,440	△ 769	4,209
営	<b>業</b> 経 費(Δ)	55,599	915	54,684
与	信費用(△)	41,516	△ 3,435	44,951
	貸 出 金 償 却(△)	16,903	4,920	11,983
	個別貸倒引当金繰入額(△)	17,989	△ 3,408	21,397
	一般貸倒引当金繰入額(△)	6,295	△ 5,062	11,357
	そ の 他(△)	328	116	212
株	式等関係損益	3,365	△ 1,689	5,054
そ	の他	△ 666	△ 112	△ 554
経	常 利 益	21,447	△ 2,718	24,165
特	別損益	120	△ 1,561	1,681
税	金等調整前中間純利益	21,567	△ 4,280	25,847
	法人税、住民税及び事業税(△)	17,881	△ 3,234	21,115
	法 人 税 等 調 整 額(△)	△ 9,712	858	△ 10,570
法	人 税 等 合 計(△)	8,168	△ 2,377	10,545
少	数 株 主 利 益(△)	572	385	187
中	間 純 利 益	12,826	△ 2,289	15,115
宝色	質与信費用(償却債権取立益含む)	40,499	△ 2,513	43,012
~ 5		70,700	△ 2,010	70,012

(注)「連結粗利益」は、(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)

+(特定取引収益-特定取引費用)+(その他業務収益-その他業務費用)で算出しております。

(参考) (単位:百万円)

			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	21年度中間期		20年度中間期
		20年度中間期比	
連結業務純益	63,282	△ 3,720	67,002

- (注)1. 「連結業務純益」は、単体実質業務純益+子会社経常利益(与信費用控除前)
  - +関連会社経常利益×持分割合-内部取引(配当等)で算出しております。
  - 2. 当期より、子会社の経常利益から与信費用を控除しております。なお、従前の基準で算出した場合の「連結業務純益」は、つぎのとおりであります。 (単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期	
		20年度中間期比	
連結業務純益	59,130	△ 3,446	62,576

(連結対象会社数) (単位:社)

	21年度中間期	20年度中間期	
		20年度中間期比	
連結子会社数	11	2	9
持分法適用会社数	0	0	0

# 2. 資金平残 (国内業務部門)

【単体】 (単位:億円)

				21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期	19年度中間期比	19年度中間期
資金	運用	勘兌		106,984	181	106,803	4,262	102,541
	貸出	金		88,704	1,585	87,119	4,756	82,363
		中点	小企業等貸出	70,718	1,004	69,714	3,191	66,523
			中小企業貸出	31,057	△ 945	32,002	428	31,574
			個人貸出	39,661	1,950	37,711	2,763	34,948
	有佃	証券	<b>\$</b>	13,992	485	13,507	△ 504	14,011
		債夠	<b>\$</b>	12,481	698	11,783	△ 540	12,323
		株式	ŧ	1,510	△ 214	1,724	37	1,687
資金	調達	勘定	Ē	104,192	227	103,965	3,651	100,314
	預金	<u> </u>		99,907	2,011	97,896	2,558	95,338
		個人	人預金	77,221	1,086	76,135	2,375	73,760
	外剖	負債		1,428	△ 1,971	3,399	607	2,792

# 3. 利回•利鞘 (国内業務部門)

【単体】 (単位:%)

	1 2						
			21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期	19年度中間期比	19年度中間期
資金	:運用利回	Α	1.84	△ 0.15	1.99	0.06	1.93
	貸出金利回		1.99	△ 0.19	2.18	0.02	2.16
	有価証券利回		1.18	△ 0.04	1.22	0.16	1.06
資金	:調達利回	В	0.16	△ 0.10	0.26	0.03	0.23
	預金利回		0.13	△ 0.11	0.24	0.03	0.21
	外部負債利回		1.29	0.76	0.53	0.05	0.48
経費	率		0.94	△ 0.05	0.99	0.05	0.94
資金	:調達原価	С	1.08	△ 0.14	1.22	0.08	1.14
資金	:運用調達利回差	А-В	1.68	△ 0.05	1.73	0.03	1.70
預貸	金利鞘		0.92	△ 0.01	0.93	△ 0.07	1.00
総資	金利鞘	A-C	0.76	△ 0.01	0.77	△ 0.02	0.79

## 4. 役務取引等利益(国内業務部門)

【単体】 (単位:百万円)

		21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期	19年度中間期比	19年度中間期
役務取引	等収益	21,211	△ 362	21,573	△ 1,750	23,323
預金	·貸出業務	8,386	△ 512	8,898	△ 228	9,126
	ATM関連手数料	2,502	△ 56	2,558	133	2,425
	口座振替	2,305	26	2,279	60	2,219
	シ・ローン関連	1,196	△ 96	1,292	△ 309	1,601
為藋	替業務	5,238	△ 8	5,246	△ 83	5,329
証券	<b>∲関連業務</b>	3,530	△ 148	3,678	△ 1,517	5,195
	投資信託収益	2,790	△ 369	3,159	△ 1,236	4,395
代理	里業務	458	△ 156	614	△ 25	639
保護	護預り・貸金庫業務	1	△ 3	4	△ 4	8
保証	I業務	476	△ 58	534	△ 36	570
その	)他	3,120	524	2,596	143	2,453
	年金保険関連	2,838	504	2,334	95	2,239
役務取引	等費用	6,321	1,330	4,991	△ 217	5,208
役務取引	等利益	14,890	△ 1,692	16,582	△ 1,533	18,115

## 5. 有価証券関係損益

#### ① 国債等債券損益

【単体】 (単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期	19年度中間期比	19年度中間期
国債等債券損益(5勘定尻)	△ 1,449	4,757	△ 6,206	△ 4,981	△ 1,225
売却益	554	486	68	△ 223	291
償還益	_	_	_	ı	ı
売却損 (△)	97	△ 5,566	5,663	4,417	1,246
償還損 (△)	1,858	1,314	544	338	206
償却 (△)	48	△ 19	67	3	64

#### (参考)債券デリバティブ損益

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期	19年度中間期比	19年度中間期
債券デリバティブ損益	122	△ 5,878	6,000	5,049	951
国債等債券損益 (5勘定尻) + 債券デリバティブ損益	△ 1,327	△ 1,121	△ 206	68	△ 274

## ② 株式等関係損益

【単体】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期	19年度中間期比	19年度中間期
株式等関係損益(3勘定尻)	3,277	△ 1,868	5,145	1,679	3,466
売却益	3,663	△ 4,827	8,490	3,874	4,616
売却損 (△)	137	21	116	116	0
償却 (△)	248	△ 2,980	3,228	2,079	1,149

#### (参考)株式の売切状況(取得原価ベース)

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度	20年度中間期	19年度	19年度中間期
株式売切額	11,198	4,197	3,444	5,488	4,726
期末株式残高	141,911	153,274	168,080	170,560	169,826

### 6. 時価のある有価証券の評価損益

【単体】

<u> </u>	<b> 牛</b>						(千四.日7月1)				
			2	1年9月末				21年3	月末		
		貸借対照表 計上額	評価損益	21年3月末比	評価益	評価損	貸借対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損	
満	期保有目的	139,517	3,955	1,505	3,956	0	125,020	2,450	2,464	13	
そ	の他有価証券	1,229,564	27,660	36,693	45,618	17,958	1,146,083	△ 9,033	25,387	34,421	
	株式	134,535	17,331	18,749	28,300	10,969	127,031	△ 1,418	16,461	17,880	
	債 券	906,626	14,331	12,092	16,365	2,034	807,118	2,239	8,252	6,012	
	うち変動利付国債	177,418	8,058	3,450	8,058	_	173,733	4,608	4,995	387	
	その他	188,402	△ 4,001	5,853	952	4,954	211,933	△ 9,854	673	10,528	
2	計	1,369,081	31,616	38,198	49,574	17,958	1,271,103	△ 6,582	27,851	34,434	
	株式	134,535	17,331	18,749	28,300	10,969	127,031	△ 1,418	16,461	17,880	
	債 券	1,046,143	18,286	13,596	20,322	2,035	932,138	4,690	10,716	6,026	
	その他	188,402	△ 4,001	5,853	952	4,954	211,933	△ 9,854	673	10,528	

<sup>(</sup>注)1. 「その他有価証券」については時価評価しておりますので、「評価損益」には貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

<sup>2.</sup> 変動利付国債のうち市場価格を時価とみなせない状態にあると判断したものについては、合理的に算定された価額を時価としております。 なお、合理的に算定された価額と市場価格との差額は、21年9月末は9,621百万円、21年3月末は10,326百万円であります。

【連結】 (単位:百万円)

<u> </u>	₩₽⊿						(年位・日/月 1/				
			2	1年9月末				21年3	3月末	·	
		連結貸借 対照表 計上額	評価損益	21年3月末比	評価益	評価損	連結貸借 対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損	
滞	期保有目的	140,531	3,961	1,514	3,962	0	126,037	2,447	2,464	16	
そ	の他有価証券	1,231,804	27,307	36,915	45,868	18,560	1,148,099	△ 9,608	25,484	35,092	
	株式	136,775	16,978	18,970	28,550	11,571	129,047	△ 1,992	16,558	18,551	
	<b>債</b> 券	906,626	14,331	12,092	16,365	2,034	807,118	2,239	8,252	6,012	
	うち変動利付国債	177,418	8,058	3,450	8,058	_	173,733	4,608	4,995	387	
	その他	188,402	△ 4,001	5,853	952	4,954	211,933	△ 9,854	673	10,528	
4	計	1,372,336	31,269	38,429	49,831	18,561	1,274,136	△ 7,160	27,948	35,108	
	株式	136,775	16,978	18,970	28,550	11,571	129,047	△ 1,992	16,558	18,551	
	债 券	1,047,157	18,293	13,606	20,328	2,035	933,156	4,687	10,716	6,029	
	その他	188,402	△ 4,001	5,853	952	4,954	211,933	△ 9,854	673	10,528	

- (注)1. 「その他有価証券」については時価評価しておりますので、「評価損益」には連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
  - 2. 変動利付国債のうち市場価格を時価とみなせない状態にあると判断したものについては、合理的に算定された価額を時価としております。 なお、合理的に算定された価額と市場価格との差額は、21年9月末は9,621百万円、21年3月末は10,326百万円であります。

#### (参考)その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の償還予定額

【単体】 (単位:百万円)

<u> </u>									
		21年	9月末		21年3月末				
	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超	
債 券	140,676	710,161	259,167	145,513	123,411	667,457	169,658	186,852	
国債	55,138	295,281	177,047	116,041	20,036	253,408	95,928	150,231	
地方債	20,813	131,226	42,010	2,000	21,507	118,201	36,303	6,997	
社 債	64,724	283,653	40,110	27,472	81,868	295,847	37,425	29,622	
その他	8,814	9,937	247	241,764	6,940	12,959	262	264,830	
合 計	149,490	720,098	259,415	387,277	130,351	680,417	169,920	451,683	

【連結】 (単位:百万円)

		21年	9月末		21年3月末				
	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超	
債 券	140,686	711,175	259,167	145,513	123,423	668,474	169,658	186,852	
国債	55,138	296,295	177,047	116,041	20,036	254,425	95,928	150,231	
地方債	20,813	131,226	42,010	2,000	21,507	118,201	36,303	6,997	
社 債	64,734	283,653	40,110	27,472	81,880	295,847	37,425	29,622	
その他	8,814	9,937	247	241,764	6,940	12,959	262	264,830	
合 計	149,501	721,113	259,415	387,277	130,363	681,434	169,920	451,683	

## 7. 経営合理化の状況

#### ① 経費の推移

【単体】 (単位:百万円) 21年度中間期 20年度中間期 19年度中間期 20年度中間期比 19年度中間期比 人件費 19,252 Δ 178 19,430 1,463 17,967 物件費 27,274 △ 1,384 2,211 28,658 26,447 3,220 税金 △ 164 3,384 109 3,275 49,747 3,784 経費 △ 1,726 51,473 47,689 (参考) (単位:%) 0.9 45.5 OHR 46.4 2.3 43.2

#### ②営業経費の内訳

【単体】 (単位:百万円)

<u>【単浄】</u>			_		(単位:日万円)
	21年度中間期		20年度中間期		19年度中間期
		20年度中間期比		19年度中間期比	
給料·手当	16,455	△ 382	16,837	1,234	15,603
退職給付費用	2,825	838	1,987	379	1,608
福利厚生費	187	△ 6	193	3	190
減価償却費	5,317	△ 1,538	6,855	1,607	5,248
土地建物機械賃借料	3,269	214	3,055	196	2,859
営繕費	156	△ 23	179	△ 15	194
消耗品費	652	△ 159	811	98	713
給水光熱費	672	△ 25	697	63	634
旅費	73	△ 24	97	13	84
通信費	640	25	615	29	586
広告宣伝費	726	△ 50	776	163	613
諸会費·寄付金·交際費	226	△ 64	290	19	271
租税公課	3,220	△ 164	3,384	109	3,275
その他	17,600	227	17,373	121	17,252
営業経費	52,024	△ 1,131	53,155	4,020	49,135

#### ③ 人員の推移

〔単体〕 (単位:人)

	21年9月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
総人員	4,702	158	68	4,544	4,634
実働人員	4,034	104	12	3,930	4,022
役員	15	1	1	14	14
執行役員	10	0	Δ1	10	11

#### ④ 店舗等の推移

《国内店舗数の推移》

【単体】 (単位:店舗、カ所) (単位:店舗、カ所)

	21年9月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
フルバンキング店舗	64	0	0	64	64
機能特化店舗	140	2	3	138	137
うち出張所	9	1	1	8	8
店舗数	204	2	3	202	201
うち神奈川県内	179	2	3	177	176
無人店舗数	407	6	8	401	399
うち神奈川県内	364	5	7	359	357
住宅ローンセンター	26	0	0	26	26
うち神奈川県内	23	0	0	23	23

#### 《海外拠点数の推移》

【単体】 (単位:店舗、力所)

	21年9月末	_		21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
支店	0	0	0	0	0
出張所	0	0	0	0	0
駐在員事務所	4	0	0	4	4
拠点数	4	0	0	4	4
現地法人	0	0	0	0	0

#### 8. 業務純益

【単体】 (単位:百万円)

	21年度中間期		20年度中間期		19年度中間期
		20年度中間期比		19年度中間期比	
実質業務純益	57,398	△ 4,082	61,480	△ 1,059	62,539
職員一人当たり(千円)	14,414	△ 1,517	15,931	△ 1,453	17,384
業務純益	52,461	501	51,960	△ 9,630	61,590
職員一人当たり(千円)	13,174	△ 290	13,464	△ 3,656	17,120

<sup>(</sup>注)職員数は、実働人員(出向者を除くベース)の平残を使用しております。

#### 9. ROE

【単体】 (単位:%)

	21年度中間期		20年度中間期		19年度中間期
		20年度中間期比		19年度中間期比	
実質業務純益ベース	16.87	△ 0.81	17.68	0.16	17.52
中間純利益ベース	3.87	△ 0.74	4.61	△ 4.94	9.55

(注) ROE = 実質業務純益(または中間純利益)×2 [(期首純資産-期首新株予約権)+(期末純資産-期末新株予約権)]/2

#### 10. ROA

【単体】 (単位:%)

	21年度中間期		20年度中間期		19年度中間期
		20年度中間期比		19年度中間期比	
実質業務純益ベース	1.00	△ 0.08	1.08	△ 0.06	1.14
中間純利益ベース	0.23	△ 0.05	0.28	△ 0.34	0.62

(注) ROA = 実質業務純益(または中間純利益)×2 総資産(除く支払承諾見返)平均残高

#### 11. 退職給付関連

①退職給付債務残高

【単体】 (単位:百万円)

		21年9月末		20年9月末		19年9月末
			20年9月末比		19年9月末比	
退職給付債務 (期首)		73,454	111	73,343	△ 401	73,744
	(割引率)	( 2.0% )	( 0.0% )	( 2.0% )	( 0.0% )	( 2.0% )
	年金資産 (期首)	57,590	△ 10,595	68,185	△ 10,723	78,908
	前払年金費用(期首)	△ 28,691	492	△ 29,183	△ 448	△ 28,735
	未認識過去勤務債務 (期首)	_	153	△ 153	306	△ 459
	未認識数理計算上の差異(期首)	44,555	10,061	34,494	10,464	24,030

【連結】			=		(単位:百万円)
	21年9月末		20年9月末		19年9月末
		20年9月末比		19年9月末比	

 退職給付債務 (期首)
 73,650
 141
 73,509
 △ 373
 73,882

#### ②退職給付費用

【単体】 (単位:百万円)

	· · · ·					
		21年度中間期		20年度中間期		19年度中間期
			20年度中間期比		19年度中間期比	
j	<b>退職給付費用</b>	2,825	838	1,987	379	1,608
	勤務費用	596	42	554	Δ 6	560
	利息費用	734	1	733	△ 4	737
	期待運用収益	△ 887	160	△ 1,047	90	△ 1,137
	過去勤務債務の費用処理額	_	153	△ 153	0	△ 153
	数理計算上の差異の費用処理額	2,184	451	1,733	436	1,297
	その他	197	31	166	△ 137	303

【連結】 (単位:百万円)

	21年度中間期 2		20年度中間期		19年度中間期
		20年度中間期比		19年度中間期比	
退職給付費用	2,851	841	2,010	388	1,622

## 12. 繰延税金資産

繰延税金資産・負債の主な発生原因別内訳

【単体】 (単位:百万円)

							<u>・中世・ログリリ/</u>
			21年9月末			21年3月末	20年9月末
				21年3月末比	20年9月末比		
	貸倒引当金		60,932	5,350	15,486	55,582	45,446
	有価証券有税償却		3,455	△ 26	△ 2,270	3,481	5,725
	その他有価証券評価差額金	ī	_	△ 3,792	_	3,792	_
	その他		14,122	2,123	1,065	11,999	13,057
繰	延税金資産小計	Α	78,511	3,656	14,282	74,855	64,229
評	価性引当額	В	△ 3,958	46	2,288	△ 4,004	△ 6,246
繰延	税金資産合計(A+B)	С	74,553	3,702	16,571	70,851	57,982
	その他有価証券評価差額金	Ē	10,090	10,090	9,798	_	292
	退職給付信託設定益		6,978	0	△ 455	6,978	7,433
	その他		4,424	△ 1,038	63	5,462	4,361
操延税金負債合計 D		21,492	9,052	9,404	12,440	12,088	
繰延税金資産(純額)の計上額(C-D)		53,060	△ 5,350	7,167	58,410	45,893	
その付税金負	也有価証券評価差額等にかかる 負債(資産)を除く繰延税金資産	63,142	8,572	16,808	54,570	46,334	

【連結】 (単位:百万円)

	21年9月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
繰延税金資産(純額)の計上額	63,759	△ 4,283	8,630	68,042	55,129
その他有価証券評価差額等にかかる繰延 税金負債(資産)を除く繰延税金資産	73,721	9,712	18,247	64,009	55,474

#### 【参考】

当行は、「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い(日本公認会計士協会監査委員会報告第66号)」第5項第1号における「例示区分②」(業績は安定しているが、期末における将来減算一時差異を十分に上回るほどの課税所得がない会社等)に該当しております。

## 13. 自己資本比率(国内基準)

当行は、国内基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を採用しております。

【連結】 (単位:億円)

					(十四.1011)
	21年9月末			21年3月末	20年9月末
	[速報値]	21年3月末比	20年9月末比		
(1) 自己資本比率 (5)÷(6)	11.53 %	0.61 %	1.34 %	10.92 %	10.19 %
Tier 1比率 (2)÷(6)	9.51 %	△ 0.10 %	△ 0.61 %	9.61 %	10.12 %
(2) Tier 1	6,650	183	127	6,467	6,523
(参考 Tier 1に含まれる繰延税金資産相当額)	(737)	(97)	(183)	(640)	(554)
資本金	2,156	0	0	2,156	2,156
資本剰余金	1,772	0	0	1,772	1,772
利益剰余金	2,535	60	△ 142	2,475	2,677
自己株式	△ 6	1	61	△ 7	△ 67
社外流出予定額	△ 70	0	0	△ 70	△ 70
新株予約権	1	1	1	0	0
連結子法人等の少数株主持分	484	0	35	484	449
うち海外特別目的会社の発行する優先出資証券	400	0	0	400	400
のれん相当額	△ 21	3	△ 23	△ 24	2
証券化取引に伴い増加した自己資本相当額	△ 75	4	7	△ 79	△ 82
期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額	△ 126	115	183	△ 241	△ 309
(3) Tier 2	1,631	406	1,176	1,225	455
一般貸倒引当金	17	6	7	11	10
自己資本に計上された土地再評価差額	241	0	△ 3	241	244
負債性資本調達手段等	1,373	400	1,173	973	200
(4) 控除項目	222	△ 121	△ 190	343	412
(5) 自己資本額 (2)+(3)-(4)	8,058	710	1,493	7,348	6,565
(6) リスク・アセット等	69,860	2,574	5,438	67,286	64,422
オン・バランス	62,541	1,737	4,546	60,804	57,995
オフ・バランス	2,907	774	811	2,133	2,096
オペレーショナル・リスク相当額に係る額	4,411	63	81	4,348	4,330

【単体】 (単位:億円)

<u>L</u>	T' 4				_	(中位: 応口)
		21年9月末			21年3月末	20年9月末
		[速報値]	21年3月末比	20年9月末比		
(1)	自己資本比率 (5)÷(6)	11.33 %	0.55 %	1.20 %	10.78 %	10.13 %
-	Tier 1 比率	9.41 %	△ 0.15 %	△ 0.76 %	9.56 %	10.17 %
(2)	Tier 1	6,519	181	112	6,338	6,407
(	参考 Tier 1に含まれる繰延税金資産相当額)	(631)	(86)	(168)	(545)	(463)
3	資本金	2,156	0	0	2,156	2,156
3	資本準備金	1,772	0	0	1,772	1,772
7	利益準備金	383	0	0	383	383
2	その他利益剰余金	2,151	64	△ 134	2,087	2,285
-	その他	402	0	0	402	402
	自己株式	Δ 6	1	61	△ 7	△ 67
1	社外流出予定額	△ 70	0	0	△ 70	△ 70
3	新株予約権	1	1	1	0	0
	証券化取引に伴い増加した自己資本相当額	△ 75	4	7	△ 79	△ 82
ļ	期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額	△ 196	112	176	△ 308	△ 372
(3)	Tier 2	1,614	400	1,170	1,214	444
-	一般貸倒引当金	0	0	0	0	0
	自己資本に計上された土地再評価差額	241	0	△ 3	241	244
1	負債性資本調達手段等	1,373	400	1,173	973	200
(4) :	空除項目	288	△ 117	△ 179	405	467
(5)	自己資本額 (2)+(3)-(4)	7,844	697	1,460	7,147	6,384
(6) I	Jスク・アセット等	69,228	2,934	6,234	66,294	62,994
	オン・バランス	62,292	2,106	5,360	60,186	56,932
	オフ・バランス	2,718	792	839	1,926	1,879
	オペレーショナル・リスク相当額に係る額	4,218	38	36	4,180	4,182

## Ⅲ. 貸出金等の状況

## 1. リスク管理債権の状況

#### 【単体】

①リスク管理債権等の残高

(単位:百万円)

		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
IJ	破綻先債権額	87,057	△ 17,380	36,982	104,437	50,075
スク	延滞債権額	155,511	4,005	7,831	151,506	147,680
管	3ヵ月以上延滞債権額	12,835	4,305	3,995	8,530	8,840
理 債	貸出条件緩和債権額	30,421	5,436	△ 23,617	24,985	54,038
権	合 計	285,825	△ 3,635	25,191	289,460	260,634
	(部分直接償却額)	(102,024)	(23,842)	(30,546)	(78,182)	(71,478)
貸出金残高(末残)		8,737,583	△ 270,750	△ 53,218	9,008,333	8,790,801

<sup>(</sup>注)1. リスク管理債権額は、部分直接償却実施後の金額で表示しております。

#### ②貸出残高比率

(単位:%)

		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
貸	破綻先債権額	0.9	△ 0.2	0.4	1.1	0.5
出	延滞債権額	1.7	0.1	0.1	1.6	1.6
残高	3ヵ月以上延滞債権額	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1
比率	貸出条件緩和債権額	0.3	0.1	△ 0.3	0.2	0.6
<del></del>	合 計	3.2	0.0	0.3	3.2	2.9

#### 【連結】

①リスク管理債権等の残高

(単位:百万円)

		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
IJ	破綻先債権額	87,078	△ 17,488	36,914	104,566	50,164
スク	延滞債権額	161,407	5,350	9,105	156,057	152,302
管	3ヵ月以上延滞債権額	12,835	4,300	3,993	8,535	8,842
理 債	貸出条件緩和債権額	30,421	5,436	△ 23,617	24,985	54,038
権	合 計	291,743	△ 2,401	26,396	294,144	265,347
(部分直接償却額)		(114,455)	(25,427)	(32,977)	(89,028)	(81,478)
貸出金残高(末残)		8,699,187	△ 262,035	△ 34,956	8,961,222	8,734,143

<sup>(</sup>注)1. リスク管理債権額は、部分直接償却実施後の金額で表示しております。

#### ②貸出残高比率

(単位:%)

		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
貸	破綻先債権額	1.0	△ 0.1	0.5	1.1	0.5
出	延滞債権額	1.8	0.1	0.1	1.7	1.7
残高	3ヵ月以上延滞債権額	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1
比率	貸出条件緩和債権額	0.3	0.1	△ 0.3	0.2	0.6
-4-	合 計	3.3	0.1	0.3	3.2	3.0

<sup>2.</sup> 未収利息不計上の基準は、自己査定に基づく債務者区分によりおこなっております。

<sup>2.</sup> 未収利息不計上の基準は、自己査定に基づく債務者区分によりおこなっております。

## 2. 貸倒引当金の状況

【単体】 (単位:百万円)

		21年9月末			21年3月末	20年9月末
			21年3月末比	20年9月末比		
貸倒	引当金	95,479	△ 1,202	23,676	96,681	71,803
	一般貸倒引当金	41,634	4,937	10,578	36,697	31,056
	個別貸倒引当金	53,844	△ 6,139	13,097	59,983	40,747
	特定海外債権引当勘定	_	_	_	_	_

【連結】 (単位:百万円)

		21年9月末			21年3月末	20年9月末
			21年3月末比	20年9月末比		
貸倒	引当金	110,188	△ 225	24,566	110,413	85,622
	一般貸倒引当金	49,761	5,801	11,601	43,960	38,160
	個別貸倒引当金	60,427	△ 6,026	12,965	66,453	47,462
	特定海外債権引当勘定	_	_	-	_	_

## 3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】 (単位:%)

		21年9月末			21年3月末	20年9月末
			21年3月末比	20年9月末比		
個別貸倒引当金	部分直接償却前	41.0	2.5	6.3	38.5	34.7
心则其时力当亚	部分直接償却後	18.8	△ 1.9	3.2	20.7	15.6
貸倒引当金	部分直接償却前	51.7	3.2	7.7	48.5	44.0
其时刀コ亚	部分直接償却後	33.4	0.0	5.9	33.4	27.5

【連結】 (単位:%)

		21年9月末			21年3月末	20年9月末
			21年3月末比	20年9月末比		
個別貸倒引当金	部分直接償却前	44.6	2.5	6.1	42.1	38.5
心可以可可可可可	部分直接償却後	20.7	△ 1.8	2.9	22.5	17.8
貸倒引当金	部分直接償却前	56.9	3.3	7.4	53.6	49.5
貝肉刀コ亚	部分直接償却後	37.7	0.2	5.5	37.5	32.2

## 4. 金融再生法開示債権

【単体】 (単位:百万円、%)

<u>【早1</u>	平』		(甲)	<u>1:日万円、%)</u>			
			21年9月末			21年3月末	20年9月末
				21年3月末比	20年9月末比		
	破産更生債権及び これらに準ずる債権		117,650	△ 11,957	43,547	129,607	74,103
	危険債権		128,380	△ 1,847	1,621	130,227	126,759
	要管理債権		43,256	9,740	△ 19,622	33,516	62,878
要管	理債権以下 計	Α	289,287	△ 4,064	25,545	293,351	263,742
	要管理債権以外の 要注意先債権		1,101,436	△ 8,694	137,745	1,110,130	963,691
	正常先債権		7,644,628	△ 272,598	△ 250,739	7,917,226	7,895,367
正常	克債権 計		8,746,064	△ 281,293	△ 112,995	9,027,357	8,859,059
合	計	В	9,035,352	△ 285,357	△ 87,449	9,320,709	9,122,801
要管	<b>萨理先債権</b>		55,076	△ 19,923	△ 68,382	74,999	123,458
要管	<b>管理債権以下の割合</b>	A/B	3.2	0.1	0.4	3.1	2.8

【連結】 (単位:百万円、%)

	_						
			21年9月末			21年3月末	20年9月末
				21年3月末比	20年9月末比		
	産更生債権及び れらに準ずる債権		123,116	△ 10,862	44,779	133,978	78,337
危	<b>)</b> 険債権		130,257	△ 1,525	2,019	131,782	128,238
要	管理債権		43,256	9,735	△ 19,624	33,521	62,880
要管理	理債権以下 計	С	296,631	△ 2,651	27,175	299,282	269,456
	管理債権以外の 注意先債権		1,105,841	△ 9,177	137,954	1,115,018	967,887
正	常先債権		7,876,991	△ 280,937	△ 265,920	8,157,928	8,142,911
正常債	責権 計		8,982,833	△ 290,113	△ 127,965	9,272,946	9,110,798
合	計	D	9,279,464	△ 292,764	△ 100,791	9,572,228	9,380,255
要管理	里先債権		56,390	△ 19,675	△ 68,038	76,065	124,428
要管理	理債権以下の割合	C/D	3.1	0.0	0.3	3.1	2.8

## 5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】 (単位:百万円)

			21年9月末			21年3月末	20年9月末
				21年3月末比	20年9月末比		
保	全 額	Α	255,323	2,362	31,204	252,961	224,119
	貸倒引当金		59,105	△ 4,440	8,894	63,545	50,211
	担保保証等		196,217	6,801	22,310	189,416	173,907
破産	更生債権及びこれらに 準ずる		001 107	A 00.707	۸ ۵۵ ۵1 ۶	004.004	204.200
債権	、危険債権、要管理先債権 計	В	301,107	△ 33,727	△ 23,215	334,834	324,322
保	全 率 (%)	A/B	84.7	9.2	15.6	75.5	69.1

## (参考)開示債権別の保全状況推移\_

		21年9月末			21年3月末	20年9月末
			21年3月末比	20年9月末比		
	産更生債権及びこれらに ずる債権	117,650	△ 11,957	43,547	129,607	74,103
	貸倒引当金	35,776	△ 4,886	13,248	40,662	22,528
	担保保証等	81,873	△ 7,072	30,298	88,945	51,575
	保全率(%)	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0
危	<b>)</b>	128,380	△ 1,847	1,621	130,227	126,759
	貸倒引当金	17,866	△ 1,042	△ 211	18,908	18,077
	担保保証等	85,784	3,077	3,188	82,707	82,596
	保全率(%)	80.7	2.7	1.3	78.0	79.4
要	管理先債権	55,076	△ 19,923	△ 68,382	74,999	123,458
	貸倒引当金	5,462	1,488	△ 4,144	3,974	9,606
	担保保証等	28,559	10,796	△ 11,176	17,763	39,735
	保全率(%)	61.7	32.8	21.8	28.9	39.9

## 引当率・保全率(21年9月末)

【単体】				(単位:億円)						
	ミにおける 者区分	金融再生法に 基づく開示債権	非分類	分 Ⅱ 分類	類	Ⅳ分類	引当金	引当率	保全率	
破綻先 887 (△175) 実質破綻先		破産更生債権 及びこれらに準 ずる債権 1,176 (△120)	引当金・担 による保全 432 (△61)		全額引当 0 (0)	全額償却 ·引当 0 (0)	357	100%	100%	
	懸念先 183 19)	危険債権 1,283 (△19)	引当金・担 による保全 325 (△11) [146]	部分 711 (32) [711]	必要額を引当 247 (△39) [425]	<b>-</b>	178	41.94%	80.73%	
要注意先	要管理先 550 (△199)	要管理債権 432 (97)	担保 信用 34 (1)		※[ ]内の計数は 引当前の分類額		54	20.60%	61.77%	
11,446 (10)	要管理先以外 の要注意先 10,896 (210)	正常債権 87,460	2,531 (38)	8,364 (172)			138	1.27%		
正常先 76,446 (△2,726)		(△2,813)	76,446 (△2,726)		•		223	0.29%		
90, (△2	·計 353 (,854) ).0%	合計 90,353 (△2,854)	非分類 79,769 (△2,760) 88.3%	Ⅱ分類 10,336 (△55) 11.4%	Ⅲ分類 247 (△39) 0.3%	IV分類 0 (0) 0.0%	合計 952		要管理先 以下合計 84.79%	

# ※( )内は21年3月末との増減額を表示しております。

## 資産内容の開示における各種基準の比較(21年9月末)

【単体】					_	(単位:億円)	_		
	を定における 務者区分		法に基づく開  象:総与信)			リスク管理債権			
(対象	象:総与信)		うち貸出金			(対象:貸出金)			
	破綻先	破産更生債権及 びこれらに準ずる				破綻先債権			
	887	ひこれらに至する 債権		870		870			
実	質破綻先	1,176	1,147						
	288			276		延滞債権			
	綻懸念先	危険債権				1,555			
	1,283	1,283	1,278						
	要管理先	要管理債権		128		3ヵ月以上延滞 債権 128			
	550	(注) 432	432	304		条件緩和債権 304			
要注意	先	小計	小	計		合 計			
11,446	3 要管理先以外	2,892	2,8	358		2,858			
	の要注意先 10,896 正常先 76,446	正常債権 87,460	84,	84,517		84,517		(注)要管理債	権は貸出金のみ
	合 計	合 計		計					
	90,353	90,353	87,	375	Ţ				

### 6. オフバランス化の状況

#### 【単体】

①危険債権以下(金融再生法基準)の債権残高

(単位:億円)

	21年9月末	21年3月末比	新規発生額	オフバランス化額	21年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,176	△ 120	268	387	1,296
危険債権	1,283	△ 19	300	319	1,302
21年度中間期	2,460	△ 138	568	706	2,598

		21年3月末	20年3月末比	新規発生額	オフバランス化額	20年3月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,296	1,034	1,124	90	262
	危険債権	1,302	170	513	343	1,132
2	0年度	2,598	1,204	1,637	433	1,394

		20年3月末	19年3月末比	新規発生額	オフバランス化額	19年3月末
Г	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	262	71	122	51	191
	危険債権	1,132	△ 194	255	449	1,326
1	9年度	1,394	△ 123	378	501	1,517

#### ②オフバランス化の実績

(単位:億円)

			( <del>+</del>   +
	21年度中間期	20年度	19年度
清算型処理	7	4	149
再建型処理	16	111	17
再建型処理に伴う業況改善	_	_	1
債権流動化	101	116	147
直接償却	138	△ 149	△ 187
その他	443	350	374
回収∙返済等	279	179	272
業況改善	163	171	102
合 計	706	433	501

## 7. 格付別倒産状況

#### 【単体】

①倒産1年前の行内格付

(単位:件、億円)

行内格付	21年度	中間期	20年度	中間期		中間期
נו פונאנו	件数	金額	件数	金額	件数	金額
I∼IV	0	_	2	164	0	1
V	1	5	6	102	0	I
VI	8	64	3	30	0	I
VII	3	46	5	74	0	I
VIII	9	47	24	129	3	6
IX	16	157	6	23	6	40
X	3	2	1	3	0	1
ΧI	3	14	7	43	1	4
XΙ	2	23	3	11	2	2
格付なし	1	0	1	1	4	5

#### ②倒産半期前の行内格付\_

(単位:件、億円)

行内格付	21年度	中間期	20年度	中間期	19年度	中間期
11 6 3 1 1 1 3	件数	金額	件数	金額	件数	金額
I∼Ⅳ	0	_	1	96	0	_
V	1	5	1	28	0	_
VI	4	32	4	32	0	_
VII	0	-	6	112	0	_
VIII	4	20	22	117	5	8
X	24	213	11	133	6	42
X	0	_	1	4	0	_
ΧI	6	57	6	43	2	5
ΧII	7	34	6	16	2	2
格付なし	0	_	0	_	1	0

<sup>(</sup>注)1. 小口の与信(与信額50百万円未満)は除いております。

<sup>2.</sup> 金額は部分直接償却前の与信額であります。

## 8. 業種別貸出状況等

① 業種別貸出金

【単体】 (単位:百万円)

					(+ E : D)
	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)			/	9,008,333	8,790,801
製 造 業			/	1,021,699	972,560
農業			/	4,682	4,657
林    業				39	44
漁業				6,693	6,489
鉱業				4,243	4,370
建設業				309,677	314,386
電気・ガス・熱供給・水道業				13,753	13,462
情 報 通 信 業				70,989	77,110
運 輸 業				377,955	358,486
卸 売 ・ 小 売 業				737,506	727,316
金融・保険業				306,285	265,937
不 動 産 業				1,066,815	1,109,098
各種サービス業				967,520	958,536
地 方 公 共 団 体				160,070	131,536
そ の 他			/	3,960,406	3,846,812

				_	( <u> </u>
	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	8,737,583	/	/		
製 造 業	1,020,948				
農業、林業	4,191				
漁業	7,231	/			
鉱業、採石業、砂利採取業	3,924				
建設業	275,365				/
電気・ガス・熱供給・水道業	13,714				
情 報 通 信 業	67,067	/			
運輸業、郵便業	373,663				
卸 売 業 、 小 売 業	702,186				
金融業、保険業	250,647				
不動産業、物品賃貸業	2,360,403				/
その他の各種サービス業	727,349				
地 方 公 共 団 体	111,024				
そ の 他	2,819,871	/			

<sup>(</sup>注)日本標準産業分類の改定(平成19年11月)に伴い、当期から業種の表示を一部変更しております。 また、当期から、個人に関する業種区分についても精緻化を図るため、業種の見直しを実施しており、この見直しにより 21年9月末の「不動産業、物品賃貸業」は 1,181,135百万円増加し、「その他」は同額減少しております。

## ② 業種別リスク管理債権

【単体】 (単位:百万円)

					(   E   E   73   3/
	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	/	/	/	289,460	260,634
製 造 業				20,055	19,258
農業	/		/	56	44
林    業		/		_	_
漁業				_	_
鉱業		/		5	6
建 設 業	/	/		18,152	21,188
電気・ガス・熱供給・水道業		/	/	18	35
情 報 通 信 業	/	/	/	980	1,480
運 輸 業		/		1,746	4,937
卸 売 ・ 小 売 業				28,035	25,241
金融 保険業				884	424
不 動 産 業				138,189	98,146
各種サービス業				28,558	39,670
地 方 公 共 団 体				_	-
そ の 他			/	52,776	50,201

				_	(辛四.日7)11/
	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分(除<特別国際金融取引勘定)	285,825	/	/	/	/
製 造 業	19,994		/		
農業、林業	41	/			
漁業	-	/	/		
鉱業、採石業、砂利採取業	5	/	/		/
建設業	12,592	/	/	/	
電気・ガス・熱供給・水道業	2	/	/		
情報通信業	6,002	/	/		/
運輸業、郵便業	1,946	/	/		/
卸売業、小売業	39,371	/			
金融業、保険業	457	/	/		
不動産業、物品賃貸業	131,369	/	/		/
その他の各種サービス業	31,285	/	/		
地 方 公 共 団 体	_	/	/		
そ の 他	42,754	V	V	/	/

<sup>(</sup>注)日本標準産業分類の改定(平成19年11月)に伴い、当期から業種の表示を一部変更しております。

## ③ 業種別金融再生法開示債権

【単体】 (注)要管理債権以下の債権を対象としております。

					(1 [2: [4:31:37
	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分(除<特別国際金融取引勘定)	/	/	/	293,351	263,742
製 造 業	/			20,485	19,795
農業	/		/	56	44
林    業		/	/	_	_
漁業	/			_	_
鉱業				5	6
建設業	/	/	/	18,432	21,641
電気・ガス・熱供給・水道業	/			18	35
情 報 通 信 業	/	/	/	1,262	1,518
運 輸 業	/			1,751	4,942
卸 売 ・ 小 売 業				29,417	25,541
金融 保険業				965	497
不 動 産 業				138,945	99,140
各種サービス業				28,932	40,173
地 方 公 共 団 体				-	_
そ の 他				53,078	50,405

(単位:百万円)

					(平位:日711)
	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分(除〈特別国際金融取引勘定)	289,287	/	/	/	/
製 造 業	20,307		/		
農業、林業	41				
漁業	ı				
鉱業、採石業、砂利採取業	5	/	/	/	/
建設業	12,651	/	/		/
電気・ガス・熱供給・水道業	2	/		/	
情 報 通 信 業	6,099	/		/	/
運輸業、郵便業	1,951	/			
卸売業、小売業	41,415	/		/	/
金融業、保険業	576	/			
不動産業、物品賃貸業	131,698	/			
その他の各種サービス業	31,537				
地 方 公 共 団 体	_				
そ の 他	42,999	/	/	/	

<sup>(</sup>注)日本標準産業分類の改定(平成19年11月)に伴い、当期から業種の表示を一部変更しております。

#### ④ 中小企業等貸出残高及び貸出比率

【単体】 (単位:百万円、%)

<u> </u>	<u> </u>								
		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末			
中小	企業等貸出残高	6,999,767	△ 117,914	△ 3,899	7,117,681	7,003,666			
	中小企業貸出	3,009,031	△ 158,621	△ 150,500	3,167,652	3,159,531			
	個人貸出(個人ローン)	3,990,736	40,707	146,601	3,950,029	3,844,135			
中小	企業等貸出比率	80.1	1.1	0.5	79.0	79.6			

#### ⑤ 個人ローン残高

【単体】 (単位:百万円)

			- · · · - · · ·			04/50/5	00/50/5
			21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
個人	ローン	<b>'</b> 残高	3,990,736	40,707	146,601	3,950,029	3,844,135
	住宅	系ローン	3,645,011	44,901	148,889	3,600,110	3,496,122
		住宅ローン	2,463,876	41,516	124,804	2,422,360	2,339,072
		アパートローン	1,181,135	3,385	24,084	1,177,750	1,157,051
	その作	也のローン	345,725	△ 4,194	△ 2,288	349,919	348,013

#### 9. 国別貸出状況等

- ① 特定海外債権残高 該当ありません。
- ②地域別貸出金残高

〔単体〕 (単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
コントコウ / L				4.004	4.54.5
アジ <u>ア</u> 向け	4,476	△ 128	△ 39	4,604	4,515
うちリスク管理債権	_	_	_	_	_
中南米向け	3,540	△ 456	△ 827	3,996	4,367
うちリスク管理債権	_	_	_		

## 10. 預金、貸出金の残高

① 預金・貸出金の末残・平残

【単体】 (単位:億円)

<u> </u>						1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
		21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期	19年度中間期比	19年度中間期
預 金	(末 残)	100,281	2,089	98,192	1,643	96,549
	(平 残)	101,601	2,444	99,157	2,620	96,537
貸出金	(末 残)	87,375	△ 533	87,908	3,431	84,477
	(平 残)	88,822	1,580	87,242	4,741	82,501

#### ② 預金者別預金残高(特別国際金融取引勘定を除く国内店分)

#### 【単体】

(末残) (単位:億円)

		21年9月末 20年9月末比		20年9月末 10年0日末比		19年9月末	
			21   0717	20年9月末比		19年9月末比	
	個	人	77,249	745	76,504	2,084	74,420
		うち流動性預金	46,328	430	45,898	225	45,673
		うち定期性預金	30,445	254	30,191	1,784	28,407
	法	人	18,897	1,081	17,816	△ 1,016	18,832
	公	金	2,785	130	2,655	222	2,433
	金	融	1,326	130	1,196	333	863
合	Ē	†	100,259	2,086	98,173	1,624	96,549
うち神奈川県内		92,327	1,419	90,908	1,881	89,027	

(平残) (単位:億円)

		21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期	19年度中間期比	19年度中間期
	個 人	77,689	1,134	76,555	2,472	74,083
	法 人	19,164	609	18,555	△ 115	18,670
	公 金	3,963	702	3,261	385	2,876
	金融	755	△ 4	759	△ 77	836
合	計	101,572	2,440	99,132	2,665	96,467
	うち神奈川県内	93.293	1.834	91.459	2.729	88.730

## 11. 資金運用・調達勘定の平残、利回

#### 【単体】

①国内業務部門 (単位:億円)

$\cdot$								
21年度中間期		20年度	中間期	19年度中間期				
		平残	利回(%)	平残	利回(%)	平残	利回(%)	
次/	2.寓田斯宁	(1,757)		(2,955)		(2,756)		
資金運用勘定		106,984	1.84	106,803	1.99	102,541	1.93	
	うち貸出金	88,704	1.99	87,119	2.18	82,363	2.16	
	うち有価証券	13,992	1.18	13,507	1.22	14,011	1.06	
	うちコールローン	210	0.18	509	0.76	300	0.68	
	うち買入手形	_	-	34	0.58	_	-	
	うち預け金	0	0.04	0	0.20	0	0.20	
	うち買入金銭債権	2,296	1.57	2,670	1.66	3,097	1.34	
資金調達勘定		104,192	0.16	103,965	0.26	100,314	0.23	
	うち預金	99,907	0.13	97,896	0.24	95,338	0.21	
	うち譲渡性預金	2,389	0.20	2,305	0.62	1,781	0.51	
	うちコールマネー	395	0.09	2,921	0.52	2,665	0.48	
	うち借用金	1,033	1.74	478	0.56	127	0.57	
	うち社債	467	2.26	362	1.30	400	1.30	

<sup>(</sup>注)()内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平残(内書き)であります。

②国際業務部門 (単位:億円)

		21年度	中間期	20年度中間期		19年度中間期		
		平残	利回(%)	平残	利回(%)	平残	利回(%)	
資金運用勘定		4,348	1.03	5,070	3.58	4,664	3.41	
	うち貸出金	118	1.93	123	3.07	137	4.54	
	うち有価証券	234	1.44	243	2.72	442	3.03	
	うちコールローン	458	0.92	1,085	3.23	1,167	5.27	
	うち預け金	3,195	1.02	3,275	3.76	2,584	1.65	
資金調達勘定		(1,757)		(2,955)		(2,756)		
		4,051	0.94	4,771	3.32	4,377	3.40	
	うち預金	1,694	0.33	1,260	2.12	1,198	4.51	
	うちコールマネー	180	0.50	144	2.48	11	5.40	
	うち借用金	418	2.91	410	2.95	410	2.95	

<sup>(</sup>注)()内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平残(内書き)であります。

③全店ベース (単位:億円)

		21年度	中間期	20年度	中間期	19年度中間期	
		平残	利回(%)	平残	利回(%)	平残	利回(%)
資金	企運用勘定	109,574	1.84	108,919	2.11	104,449	2.04
	うち貸出金	88,822	1.99	87,242	2.18	82,501	2.17
	うち有価証券	14,226	1.18	13,750	1.25	14,454	1.12
	うちコールローン	669	0.69	1,594	2.44	1,467	4.33
	うち買入手形	_	_	34	0.58	-	1
	うち預け金	3,195	1.02	3,275	3.76	2,584	1.65
	うち買入金銭債権	2,296	1.57	2,670	1.66	3,097	1.34
資金	<b>企調達勘定</b>	106,485	0.18	105,781	0.40	101,936	0.36
	うち預金	101,601	0.13	99,157	0.27	96,537	0.26
	うち譲渡性預金	2,389	0.20	2,305	0.62	1,781	0.51
	うちコールマネー	575	0.22	3,065	0.62	2,676	0.50
	うち借用金	1,451	2.08	888	1.66	537	2.38
	うち社債	467	2.26	362	1.30	400	1.30

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、見通しと異なる可能性があることにご留意ください。